

心温かい人々が暮らす町

# 人権擁護委員制度をご存じですか？

6月1日は、人権擁護委員法が施行された日です。  
 日本が戦後新しく生まれ変わったとき、何よりもまず国民の基本的な人権の擁護と人権思想の普及高揚が強く求められ、基本的人権の尊重を基調とした日本国憲法が制定されました。  
 このような背景の下に、昭和23年に、まず制令に基づいて人権擁護委員制度が設けられ、翌昭和24年6月1日に人権擁護委員法が施行されました。これにより国民の基本的な人権を擁護し見守る、いわば民間人による人権擁護機関が誕生しました。これが日本における人権擁護委員制度の始まりです。  
 人権擁護委員の全国組織である全国人権擁護委員連合会では、この6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、毎年この日を中心として、より一層の人権尊重思想の啓発に努めています。美波町においても、特設相談所を開設します。相談は無料で、秘密は厳守されますので、ひとりで悩まずお気軽にご相談ください。

日時：6月1日(木) 10:00～12:00 日和佐公民館  
 13:00～15:00 由岐公民館

## 多様化する人権問題

近年、インターネット上の人権侵害や外国人への差別、子どもや高齢者、障害のある人に対する虐待など問題が後を絶ちません。  
 特にいじめ問題はインターネットでの誹謗中傷が増えるなど、深刻化・複雑化してきています。私たちは、こうした社会情勢の多様化に応じた正しい知識を持たなければなりません。

## 人権問題解決のお手伝い

人権擁護委員ってどんな人？  
 人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて、人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアです。現在、全国に約14,000人が法務大臣から委嘱され、全国の各市町村に配置されて、積極的な人権擁護活動を行っています。

徳島県立人権教育啓発センター「あいぽーと徳島」では様々な講演・講座・イベント等を実施しています。参加を希望される方は、あいぽーと徳島までお問合せください。

### ○ 令和5年度 人権教育啓発リーダー養成講座（前期）

各人権課題について問題解決に向けて活動されている方を講師としてお招きし、研究・実践例を交えたお話を主とした講座を開催します。  
 ・開催：令和5年6月～9月 毎月開催  
 ・会場：沖洲マリントーミナルビル2階 マリンホール等  
 申込必要 参加費無料

### ○ 拉致被害者家族会代表 横田拓也さん講演会

・開催：令和5年8月19日(土) 13:30～15:00  
 ・会場：あわぎんホール 4階大会議室（徳島市藍場町2丁目14番地）  
 申込必要 参加費無料

### ○ 人権相談のご案内

・弁護士による相談（要予約） 第1・第3金曜日（13:00～16:00）  
 ・弁護士によるインターネット上の人権侵害相談（要予約）  
 偶数月の第2金曜日（13:00～16:00）

【主催・お問い合わせ】  
 あいぽーと徳島 ☎088-664-3719  
 ホームページ <https://www.aiport.jp/>

町民一人ひとりが相手を思いやり、多様な価値観を認め合う社会をめざしましょう。  
 「心温かい人々が暮らす、にぎやかな過疎の町」美波町であり続けるために人権について考え守っていくことがまさに、「にぎやかぞ」美波町まちづくりにつながります。このコーナーでは人権に対する思いを掲載していきます。

# ウミガメ No.17 News Letter

## 博物館リニューアルに向け

新型コロナウイルスによる制限が緩和されて、初めてのゴールデンウィーク（GW）を迎えました。旅行をされた方も多いのではないのでしょうか？

カレッタでは3年ぶり制限なしのGWをどう乗り切るのか？という決断に迫られています。イベントを再開するにもプランがあり、スタッフもすぐに元どおりというわけにはいきません。今年は精一杯できる範囲のイベント開催ということになりそうです。

コロナウイルス感染拡大以前のカレッタは、イベントにかなり力をいれていました。館内解説にエサやり体験、ウミガメふれあい体験などに加え、5月5日「こどもの日」には体重当てクイズなど実施しておりました。館内ではオリエンテーリングを常時実施しており、混獲された野生ウミガメの標識放流なども公開しておりました。しかし、こ

の3年間は全面的に中止となり、その間にスタッフが替わり学生アルバイトさんもおなくなったことで、イベントを経験した戦力が少なくなっていました。

一方で、博物館リニューアル後を見据えて町内の商店さまと連携し、新しく有料のツアー「夜の博物館」を行いました。普段は公開していない夜の博物館内をガイド付きで巡り、町内で宿泊、食事をしていただく内容となっております。博物館の入館だけではなく町内の商店を利用して頂くことを目的としております。

博物館は実物資料を通じて人々の学習活動を支援する施設ですが、カレッタは町にとっては重要な観光施設でもあります。施設を訪れた方が入館料だけでなく、館内での有料イベントや町内の商店をご利用いただくことで、町の観光施策にプラスになればと考えております。6月からはリニューアルのため一時閉館しますが、この機会に色々なイベントを見直す機会になればと思っております。

（学芸員：田中宇輝）

うみがめについての質問をお送りください。お答えします！  
 〒779-2304 徳島県海部郡美波町日和佐浦370-4 うみがめ博物館カレッタ「質問係」



応募フォーム

Question

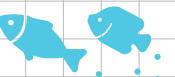
なんでカメには、ウミガメ、リクガメ、ヌマガメの3タイプがあるの？

Answer

進化の過程で、それぞれ住みやすい環境へと住み着いた結果、今の3タイプになりました。2億年以上前にいた、カメという動物になる前の爬虫類も、陸地にいたのか水辺にいたのかで意見がわかれています。ウミガメは、川にいたカメが海に適応していったと考えられています。

## みなみの海のいきもの図鑑

太平洋に面する美波町では多くの生き物たちが生息しています。このコーナーでは実際に撮影してきたリアルな写真と共に色々な生き物たちをご紹介します！



### ハナガサクラゲ Flower jellyfish

今回は春から夏にかけて見られるカラフルなハナガサクラゲをご紹介します。大きさは約10cmで、姿が山形県の「花笠まつり」で使われる「花笠」に似ていることが由来です。主に夜に



活動するので暗くなると浮遊していますが、昼間は岩や海藻にくっついてる姿が多く見られます。傘の上についている触手には吸着器があり、物にくっつくことができます。じっくり観察してみるとエビがついていることもあり、一つのハナガサクラゲに5匹ほど確認できる時もありました。ハナガサクラゲの触手が持つ毒は強く、刺された場合には激痛を感じるほどです。生きた小魚を好み、触手に小魚が触れるとほぼ一撃です。（ダイバー：長楽美保）

